

4期目の
公約

「安心、夢と活力のあるまち」宇都宮

～未来の子ども達の為に～

★着実な成長と市民福祉の向上を図ります！

人づくり (教育・子育て・健康福祉・文化・スポーツ)

- 学校、地域、家庭の連携した「共育」の充実・推進
- 生涯学習の充実と心豊かな「人材育成」
- 子育て世代から高齢者世代への支援をし、「共生社会」の実現
- 地域包括ケアシステムの構築、「医療、介護、認知症対策」の充実
- 地域コミュニティの充実、「人、もの、地域がつながる社会」を目指します
- スポーツを通じた、「笑顔あふれる健康長寿社会」の実現
- ふるさとの「伝統文化の維持・保全、活用、継承」

「人口減少、少子超高齢社会対策」



まちづくり (安心・交通・産業・魅力・環境)

- 自然災害対策と「強固な都市基盤整備」の推進
- ネットワーク型コンパクトシティの形成と「各拠点の機能充実」
- 公共交通ネットワークの構築と「利便性の向上」
- 「交流人口・定住人口の増加」と企業誘致、「魅力的な観光事業」の推進
- 地域産業の育成と「雇用の安定、経済の活性化」
- 「安定した集落営農・農業法人」への推進、農畜産物の生産性向上と消費拡大
- 「環境共生社会」の実現と「もったいない運動」の推進

自治体の広域連携と公民連携社会の実現



北西部地域の活性化

- 北西部体育施設の早期実現
- 宇都宮 IC 周辺の活性化促進

けいちゃん所感

松尾芭蕉の言葉の一つに「不易流行」がある。「不易」とは、いつの時代にも変わらないことであり、守るもの、残していかなければならないものでもある。「流行」とは、その時代にに応じて変化していくこと、変わっていくものである。本年2019年は、平成最後の年から新元号となる重要な年である。大正・昭和・平成を振り返り、新しい元号の時代になっても対応できる人として、未来に向け希望をもって、今年も共に頑張りましょう！

後援会からのお知らせ

桜井けいいち後援会 総決起大会

- 日時 2019年3月24日(日)
 - 受付14:30 ● 開会15:00
- 場所 ろまんちっく村 (ローズハット)

声を
掛け合っ
て参加
下さい。

桜井けいいち後援会

〒321-2116 宇都宮市徳次郎町46-1
TEL・FAX 028(665)1166

URL <http://www.keiichi-s.com> E-mail k.sakurai4301@keiichi-s.com

けいちゃん便り

第19号

2019年01月吉日

■ 発行者 桜井けいいち後援会
■ 文責者 入江 胖

★ご挨拶



新春を迎え、お慶び申し上げますとともに、日頃からのご支援・ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

昨年は、世界的な経済活動が不安定な中、地球温暖化やプラスチックゴミ問題などの様々な環境問題も発生し、国内においても自然災害の発生や記録的な猛暑の年でありました。

2019年の今年も、4月に4年に一度の統一地方選挙、4月末から5月にかけての皇位の継承と新元号のスタート、6月にはG20サミット首脳会議が大阪で開催され、7月には参議院議員選挙、そして10月には消費税の増税が施行されるなど、大きな変革の年であります。

本市においても、全国的な人口減少と少子・超高齢社会到来への対策と、今後のまちづくりの在り方などを更に一歩進めていかなければなりません。そして、人口の東京一極集中を是正するため、52万人の人口を有する宇都宮市が中枢中核都市として選定されました。これは、地方創生の推進や取り組みを、将来に向けてさらに進めるものであると評価をしています。また、栃木県や国からの財源と権限移譲を進める地方分権改革の推進と、広域行政の取り組みなども、国・県のご指導を賜りながら、進めていく必要があると考えます。

今後も3期12年の経験を生かし、更なる市政の発展と魅力、そして、着実な成長と市民福祉の向上に向けて、佐藤市政を支え、初心を忘れず議会の活性化に努めて参りますので、ご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

本年も皆様方のご健勝・ご多幸を心から祈念申し上げます。

後援会長挨拶

後援会 会長 入江 胖 ゆたか



新年明けましておめでとうございます。後援会の皆様方には、桜井けいいち後援会の活動と桜井啓一市議に対しまして、平素からご支援・ご協力を賜り心より御礼申し上げます。昨年は、全国的な猛暑や自然災害なども発生した年でありましたが、櫻井市議においては、素早く現場に駆けつけ、その後の復旧作業においても最後まで責任をもって取り組んでいただくなど、地元住民としても頼れる議員の1人となりました。また、地元の北西部地域のみならず、市政全般にわたり、市民の安全・安心や市政発展のため、様々な施策事業に取り組み、市民福祉の向上に努めていることと思います。

そのような中、本年4月には統一地方選挙が行われますが、3期12年の経験を生かし、4期目の当選に向けて後援会一丸となり後援会活動に取り組んで参りますので、皆様方には更なるご支援とご協力をお願い申し上げます。

本年も皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ挨拶といたします。

平成30年 第5回定例会の一般質問(12月6日の抜粋)

3×3ワールドツアー宇都宮ファイナルについて

Q(質問)



2020年の東京オリンピック公式種目となった、3人制バスケット3×3のクラブ世界一決定戦が2019年に宇都宮で開催されるに当たり、これまでの3年間のマスターズ開催で積み重ねられた成果をどのように捉え、ファイナルに繋げていこうと考えているのか市長の見解を伺う。

議会
一般質問



A(答弁)



日本の象徴的な景観ともいえる二荒山神社の大鳥居前を会場に、様々な関係者の連携による安全安心な大会運営と、熱狂的な応援や大会継続を希望する市民の機運の高まり、さらには、市内の小・中学校へのボールの配布などの競技普及の取り組みなどが、国際バスケットボール連盟から「世界で最も印象的な大会である」と高く評価された。オリンピックを翌年に控えたファイナルの開催については、本市が誇る「餃子」や「ジャズ」などの地域資源を生かしたイベントと連携するなど、これまで以上の盛り上がりと街全体の賑わいを創出し、世界の3×3を牽引する都市として、大会を成功に導いて参る。

児童虐待対応に係る体制強化について

Q(質問)



改正児童福祉法やその具現化のための「新しい社会的養育ビジョン」が示され、国・都道府県・市町村の役割が明確化されたが、益々複雑化する児童虐待に適切に対応するためには、本市においても心理職の配置を含む「子ども家庭総合支援拠点」を早急に整備すべきと考えるが見解を伺う。

平成28年の改正児童福祉法などを踏まえた県と市の役割分担に基づき、児童や保護者への継続的な支援をしながら、県と緊密な連携のもと対応しているが、「新しい社会的養育ビジョン」などにおいて、支援が必要なすべての子育て家庭に対する支援体制の一層の充実を図ることが位置付けられた。虐待を受け、心に傷を負った児童へのアセスメントや心理的なケアを迅速かつ適切に実施するなど、これまでの保健師や保育士などの専門職に加え、新たに心理職を配置し、個々の状況に応じたアウトリーチによる専門的な相談対応などを行うことが必要である。そのため現在、子ども家庭支援室の機能を強化した「子ども家庭総合支援拠点」の早期整備に向け検討を進めている。



A(答弁)



本市北西部地域の活性化について

Q(質問)



道の駅ろまんちっく村のポケットパークに、宿泊特化型の新たなホテルが建設されることになり、観光振興の起爆剤となるものと期待しているが、ろまんちっく村とどのように連携を図り、本市北西部地域の活性化に取り組んで行くのか見解を伺う。

2020年秋を目途にホテル業界最大手である「マリオット・インターナショナル」の新たなホテルが建設されることは、ろまんちっく村のブランド力の向上に繋がり、インバウンドを含めた観光客の増加や本市北西部地域の活性化に寄与する。また、宿泊特化型のホテルであり、ろまんちっく村の飲食施設の利用と本市の多彩な農産物を味わうことや施設内の里山や農園、クア施設を活用した滞在型観光など新たな魅力創出に繋がる。

A(答弁)



北西部地域への効果については、周辺の観光施設と連携を図ることで、滞在時間の延長や消費の拡大などが期待でき、新たな観光ルートを創出するなど、北西部地域の活性化に取り組んで参る。

主な市政の取り組みトピックス

- バス交通などの再編と上限運賃制度の導入検討
- 3人制バスケットボール「3×3」世界大会決勝戦が、二荒山神社の大鳥居前を会場として、2019年11月2日・3日実施される
- 市内中学校25校の特別教室に、エアコンが設置される予定(156室)
- タブレット端末などを利用した手話通訳・外国語通訳サービスなど窓口サービス等の向上
- JR宇都宮駅東口地区整備事業が、2022年8月の供用開始に向け工事着工し、現在、暫定活用している駐車場が6月末、店舗等が11月末までの利用となる。



全国市議会議長会(11月14日・15日)

「共働き子育てしやすい街ランキング2018」が、初めて全国1位!

日本経済新聞社及び日経BP社の調査による、全国三大都市圏の主要市区と政令指定都市、県庁所在地市の162市区中(143市区から回答)で、新宿区と肩を並べて1位となりました。

評価のポイントに関する本市独自の取り組みは右記の4点

- 認可保育園に入りたい人が入れているか
- 病児保育施設の充実度
- 産後ケアへの取り組み
- 不妊治療助成を実施しているか



その他の質問項目



- 平成31年度予算編成と行政経営について
- 宇都宮駅東口地区整備事業の進捗状況について
- 宇都宮ライトレール株式会社の運営体制の構築に関する基本的な考え方について
- 外国人住民に対する税制度の理解促進について
- こどもの貧困の連鎖について
- 新たな工業団地の整備について
- 宇都宮清原球場の広告について
- 飲食店における消火器の早期設置に向けた取り組みについて



大谷石文化の日本遺産認定



ジャパンカップ・クリテリウム(10月20日)